NSC定例勉強会

取組事例紹介



企業紹介



会 社 名:株式会社 加藤建設

創 業:1912年

社 員 数:約350名

事業内容:総合建設業(土木·建築)

本 社:愛知県海部郡蟹江町

支 店:東京、中部、西日本、東北

営業所:北海道、北陸、九州、他













エコミーティング

エコミーティング

安心・安全 暮しやすい地域づくり



自然との共生







エコミーティング









体験研修

自然を楽しみ学ぶ

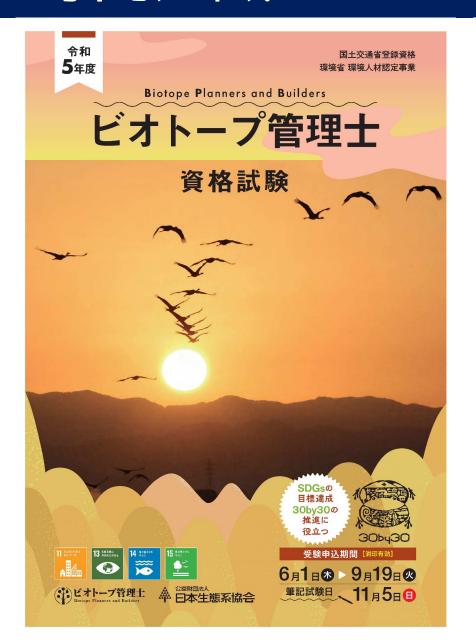








専門知識







ビオトーブ 計画管理士 比工管理士

吉田文雄 さん 神奈川県立愛川ふれあいの村 学芸員

定年後の活動を豊かに

自然観察会や地域の自然環境開落をしていましたが、目的がはっさりと見えず、子どもたちとの授業や自然観察をでの金結は単なる自然知識の受け売りになっていました。漢然と「自然を知り自然を専び自然を大切に」と唱えていましたが、のからだオトーブ管理士の話を聞き、定年後、今更勉強なんでとてもと思っていましたが、楽しく学べ、今までと違った深みのある自然観が身に付きました。

そのおかげで今まで培った知識が幅広く活かされ、自信をもって活動できるようになりました。これからはビオトープ管理土行動規範に則り、ビオトープの保護・保全・復元・創出に努めたいと思います。



1級 ビオトープ 計画管理士

竹内美晴 さん 株式会社協同測量社 環境部

自分の引き出しを増やすために

私が「ビオトーブ管理士」と出会ったのは、新しい 資格ができるという新聞記率でした。建設コンサルタントで環境調査を生業としている私にとって、ビオトーブ管理士」の資格は名刺に書ける貴重な資格でした。 現在はビオトーブ管理士の資格取得を目指す学生さん たちのお手伝いをする機会にも恵まれてますが、合格 することが目的ではなく、勉強を満して自分の中に生 物多様性や生きものとのつながりという引き出しを作っ てもらえれば、いつかその引き出した。したいます。

ビオトーブの知識を持った技術者の卵たちが社会 で活躍する日を夢見て、私はせっせと種をまいていき たいと思っています。



1級 ビオトーブ 施工管理士

久坂 耕 さん 株式会社加藤建設 経営企画室 自然環境課

自然に優しい工事をスタンダードに!

理設案は自然環境にとても近いフィールドで業務 た力でします。だからこそ自然環境に対する正し い知識が必要だと感じピオープ管理士の資格を取得しました。資格取得に向けて学ぶ過程で工事とい う目級がら見る自然環境への意識が大きく変わり、 ったことができる自然がたくさんあることに気づきま した。

弊社では建設業による自然環境への配慮を会社 全体での取組んでおり、現在198名のピオトーブ管 理士が在籍、工事現場の自然環境を守る活動を実践 しています。

「自然との共生」をスローガンに、自然環境に優し い工事を推進していきたいと思います。



2級 ビオトーブ 施工管理士

小田川辰夫 さん 有限会社フローラ

小笠原の貴重な自然を守る

遠園施工管理士の資格を取得してから主に植栽工 事を中心に仕事をしてきましたが、世界自然遺産で ある小笠原での外来種駆除作業に従事することにな り、知識向上のため適切な資格をおりました。小笠に 籍島在住ということもありなかなか受験予定が立て られませんでしたが、サテライト会場の制度を使え ば地元でも受験出来ることを知り、会社の仲間たち に呼びかけて受験しました。

現在も小笠原諸島兄島を中心に外来種駆除の仕事をしておりますが、生態系保全の基礎を学び資格を得たことは、生態系保全事業を進めていく上で私の大きな自信となりました。

工事現場での取組事例

環境調査







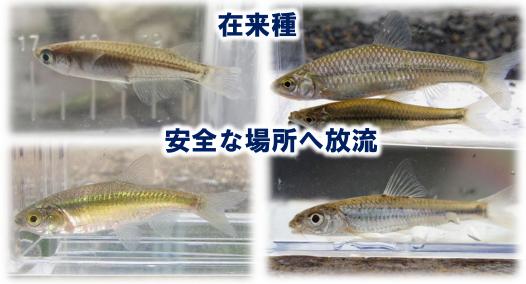


水生生物保護











希少種保護















二枚貝の保護



















ネットワーク拠点の保護









在来植物の活用













外来生物の防除













社外からの評価

表彰:認証

- 2012 愛知環境賞 銀賞
- 2015 グッドライフアワード「環境と企業」実行委員特別賞
- 2016 いきものにぎわい活動コンテスト 審査委員長賞
- 2016 中部の未来創造大賞 優秀賞
- 2016 環境人づくり企業大賞 環境大臣賞
- 2017 生物多様性アクション大賞 環境大臣賞
- 2020 日本自然保護大賞 大賞
- 2021 あいち・なごや生物多様性ベストプラクティス 選出
- 2022 あいち生物多様性認証 優良認証





社内での浸透









ビオトープづくり

自社ビオトープ

出典:GoogleMAP



カトケンビオトープ

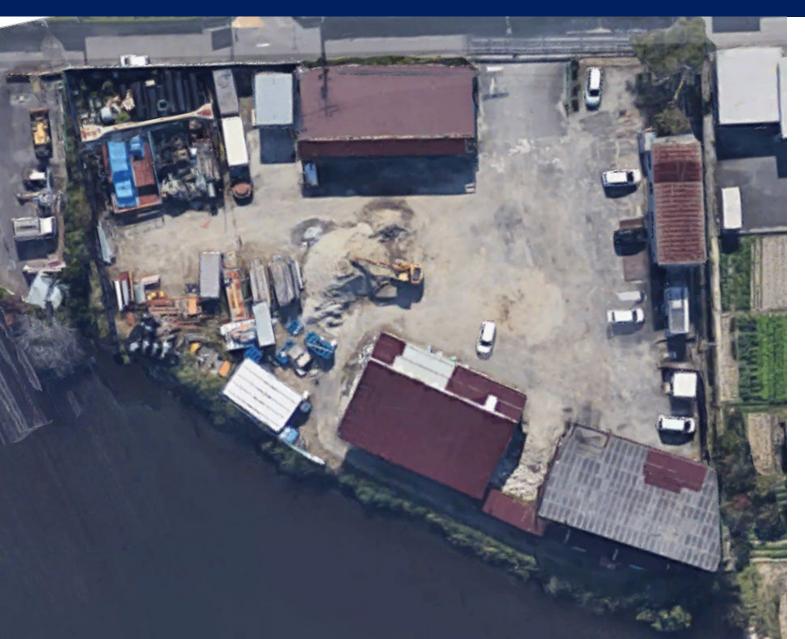




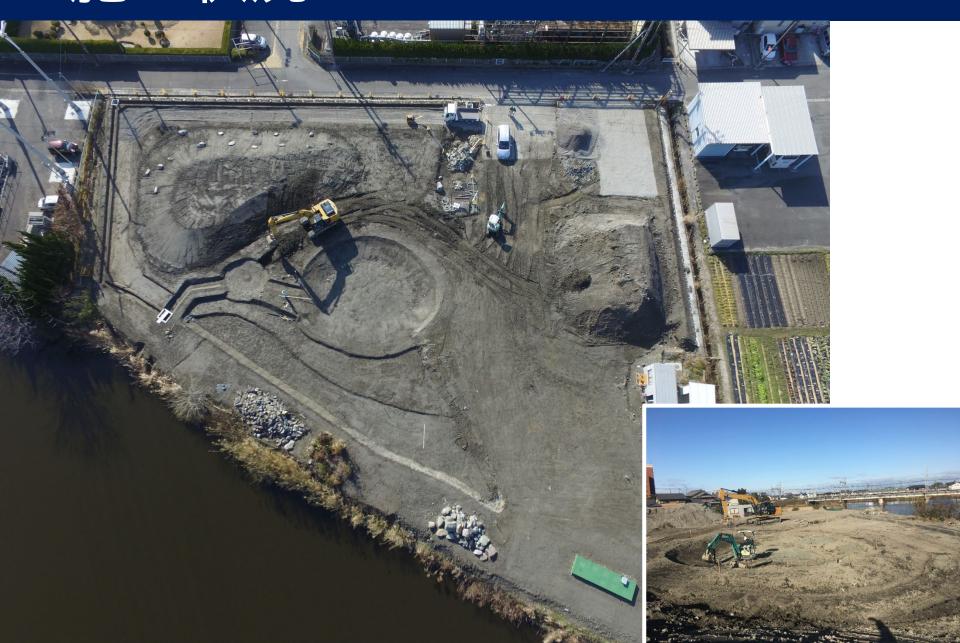




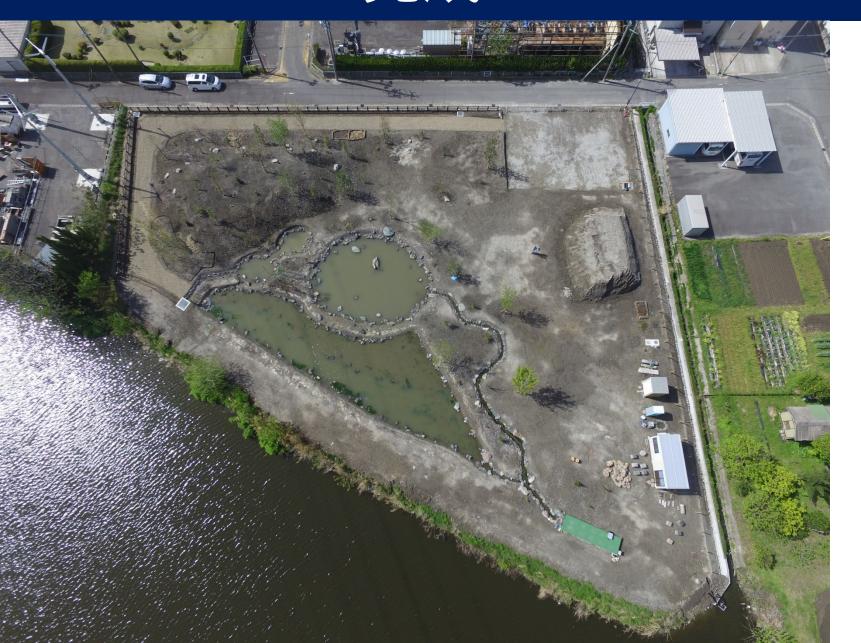
2016 資材置き場



施工状況



2018.4 完成!



完成後すぐに・・・



2021年 3年後…



現在 6年目



ビオトープとして成長・活用

環境教育・地域との交流













伝える取組み

地域との協働

尾張西部生態系ネットワーク協議会

サギやケリの舞う生命(いのち)豊かな尾張平野





- ・生態系ネットワーク形成を推進
- ・参加・協働の場として2017年 4月より活動を開始



加盟団体

学術関係: 3団体 NPO等: 16団体

企業等:12団体

行 政:17市町村+愛知県

役員

会 長:長谷川 明子(ビオトープ・ネットワーク中部)

副会長: 鷲見 哲也(大同大学)

幹事団体:尾張自然観察会 日本野鳥の会愛知県支部

株式会社加藤建設 岩倉市

事務局:株式会社加藤建設

なごや環境大学











イベント、出前講座













オリジナルグッズ









● 株式会社 加藤建設





(4) 株式会社 加藤建設



メディア

ケーブルTV(クローバーTV) YouTube:カトケンチャンネル









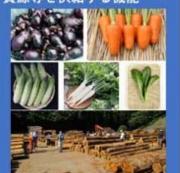
効果・メリット

自然を守れる

生物多様性が高まる 生態系ネットワークが構築される 自然からの恵みを得られる

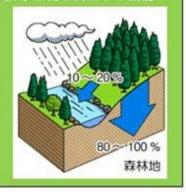
供給サービス

日々の暮らしに必要となる 食料、木材、水資源、薬用 資源等を供給する機能



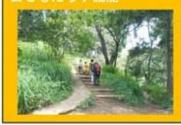
調整サービス

気候の調整や大雨被害の軽減、水質の浄化など、健康で安全に生活するために必要な環境を調整する機能



文化的サービス

生きものや地域の風土等の 自然環境から、芸術的・文 化的インスピレーション、 教育的効果や心身の安らぎ など、人間が自然に触れる ことにより生じる心理的効 果や人間が自然に触れる機 会をもたらす機能



















基盤サービス

光合成による酸素の生成、土壌 形成、栄養循環など、人間を含 めた全ての生命の生存基盤とな り、上記3つのサービスを支え る機能





知識・意識が高まる

自然に対する知識が身につく 生きものに目線がいくようになる 家庭や社内で環境に関する話題が増える 子供に生きものについて教えられる 工夫する力や思いやりの心が醸成される





地域とのふれあい

地域住民とのコミュケーションが増える 学校や環境NPOなどとの繋がりが増える 社会貢献となる







イメージアップ

建設業・会社が環境配慮企業として信頼が上がる 会社のイメージ・知名度アップになる 環境関連工事の受注につながる 求人に有利に働く SDGsの推進に繋がる





























まとめ

- ◆建設業として自然環境を守りたい。
 - ◇エコミーティングの開始
 - ・社内浸透、事例の積み上げ
 - ・社外からの評価
 - ◇工事現場以外の活動へ発展
 - ・ビオトープづくり
 - ・課外授業
 - ・地域との連携
- ◆効果・メリット
 - ◇守る喜び、知識や意識の高かまり
 - ◇地域とのふれあい、企業イメージ

NSC定例勉強会

取組事例紹介

ご清聴ありがとうございました

